

はしまりのモノづくり

2021年7月19日(月) ~ 2022年6月30日(木)



織帳小下絵「秋草模様菊花」(今尾景年/1887)

川島織物文化館

開館時間 = 10:00 - 16:30 (入館は16時まで)

休館日 = 土・日・祝日 / 夏期・年末年始

入館料 = 無料

見学ご予約 = 見学は事前にご予約が必要です

TEL 075-741-4323

〒601-1192 京都市左京区静海市原町265

<https://www.kawashimaseikon.co.jp/bunkakan/>

新型コロナウイルス感染拡大防止にご協力をお願いいたします。状況の変化により、開館日時等を変更する可能性があります。詳しくはホームページをご覧ください。

挑戦をつづけた はじまりのモノづくり



世界地図(三省堂/1909)



原画「竹に鶴」(1900頃)



試織「菊花紋様」
(1887)



試織「楓」(明治期)



試織「花籠と金魚」(1893頃)



織下絵「柏に麒麟」
(東翠石/1894頃)



原画「犬追物」(原在泉/1888頃)

はじめは本当に大変だった!

川島織物セルコンは、2023年に創業180年を迎えます。創業
当時は、呉服^{しつぱい}悉皆業を主としながら、縮緬^{ちりめん}織物を手掛けていま
した。1884(明治17)年には自社工場「川島織場」を建設し縮緬織
物を製造しつつ、煌びやかな西陣織から新たな商品を模索して
いた中、1886(明治19)年に海外視察の機会を得、それは大きな
当社のターニングポイントとなりました。

今回の展示では、二代川島甚兵衛が帰国した1887(明治20)年
から数年間に行った、怒濤^{どとう}の改革と事業展開を数多^{あまた}の資料から
選り^えすぐり、ご紹介します。骨太の精神で果敢に挑み、今日の
会社の礎を築いたことを物語る当時の資料や記録が、これから
チャレンジする人々の原動力となれば幸いです。

同
時
開
催
中

祭の幕
~2021年8月31日(火)

守りたい贈るこころ
福を呼ぶ帛紗(二)
~2021年10月29日(金)

あなどるなかれ 織物図案
葵 祭
~2022年1月31日(月)

川島織物文化館

KAWASHIMA TEXTILE MUSEUM

〒601-1192 京都市左京区静海市原町 265
TEL: 075-741-4120

■ アクセス

- 電車・バス
 - ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より
京都バス(50/52系統)「小町寺」下車 徒歩約5分
 - ・叡山電車「市原駅」下車 徒歩約7分
- お車
 - ・京都市営地下鉄「国際会館駅」より 約15分
 - ・京阪電車「出町柳駅」より 約25分
 - ・京都駅より 約40分
 - ・名神高速道路「京都東IC」「京都南IC」より約60分



見学は事前にご予約が必要です TEL: 075-741-4323

<https://www.kawashimaselkon.co.jp/bunkakan/>

川島織物文化館は、1834(天保14)年創業のファブリックメーカー、株式会社川島織物セルコンが運営する、国内最古の企業博物館「川島織物参考館」(1889(明治22)年創設)をルーツとする施設です。

株式会社川島織物セルコン

2021.07